

授業科目 保健医療福祉特別講義

【担当教員名】	対象学年	1	対象学科	理学・作業・言語・義肢・臨床・健栄・スポ・社会・看護・情報
山本 正治	開講時期	前期	必修選択	必修(看護) 選択(理学・作業・言語・義肢・臨床・健栄・スポ・社会・情報)
	単位数	1	時間数	15

【カリキュラムポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	○		

【概要・一般目標：G10】
 保健・医療・福祉分野において、長い経験を持つ専門家による講義を通じて、各自の将来の専門職としての発展のためにその分野の諸課題を理解する。

【学習目標・行動目標：SB0】

- ・講義内容について、時代的背景、考えの内容、受講者へのメッセージを列記できる。
- ・講義内容を自分自身に関連づけて説明できる。
- ・講義内容を自らの地域に関連づけて説明できる。

回数	授業計画・学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題備考・担当教員
	山本 正治（新潟医療福祉大学学長）／講演テーマ：これからの保健・医療・福祉問題に対応できる本学の人材育成 大西 金吾（新潟県労働衛生医学協会常務理事）／講演テーマ：若者よ 夢を持って生きようー自己変革と人間関係づくり／ 森沢 真理（新潟日報社編集局文化部長兼編集委員・論説委員）／講演テーマ：「おひとりさまの老後」時代の医療・介護 荒川 正昭（新潟県健康づくりスポーツ医科学センター） 大越 満（梶原診療所 在宅サポートセンター） 山口 正康（山口クリニック） 川村 慶（川村義肢株式会社） 渡辺 栄吉（専門分野：臨床栄養 講義テーマ：「生活習慣病予防へのアプローチ」） 深川 新市（総合リハビリテーションセンターみどり病院） 成澤 林太郎（新潟大学医歯学総合病院 光学医療診療部） 伊藤 孝憲（済生会本部 事務局事業部） 歌川 孝子（上越地域振興局 健康福祉環境部） 武井 恒美（新潟県中央福祉相談センター） （変更になることがあります）		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書				
その他の資料				

【評価方法】 毎回授業終了時にレポートを提出する	【履修上の留意点】 本授業は、教室収容人数の関係上、2つに分かれて行われます。履修者は最大500名（250名、250名）で、左記人数を超過した場合には、抽選による履修となります。前期と後期に分かれての開講になりますので、希望する学期の履修をすること。2つの授業で、それぞれ講演を担当する外部講師は異なります（それぞれ8回ずつの授業が行われます）。授業日程が変則的なので、時間割表に記載されている日程を確認すること。
-----------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------